

《施工上のご注意》

- 施工図・取付手順に従って正しく施工してください。
- 柱を施工する場合、急結剤の使用はさけてください。
また、モルタル用に海砂を使用されますとアルミの腐食の原因となりますのでさけていただくか、十分に水洗いしてご使用ください。
- アルミ製品と異種金属が接触する場合は、ビニールテープなどで絶縁処理してください。

- パネルの切り詰めやカット時には、保護キャップを取り付けてください。
- 施工後、付着したモルタルはきれいにふきとってください。
- 水抜き穴は、モルタルなどでふさがらないでください。
- 最後にもう一度、ねじの締め忘れがないか確認してください。
- この取付取扱説明書は施工完了後、施主様にお渡しください。

《使用上のご注意》

- 製品に乗ったり、揺すったりしないでください。部材が変形・破損したり、転落してケガをするおそれがあります。
- 本製品は隣地境界などを目的として設置するものです。防護柵や手すりなどにはご使用にならないでください。

- 雨具・洗濯物・布団などを載せないでください。
- 製品に電線などを直接載せないでください。
- 各ボルト・ビス類は、確実に締め付けてください。
- 無理にボルト・ビスを締め付けしないでください。製品の破損の原因となります。

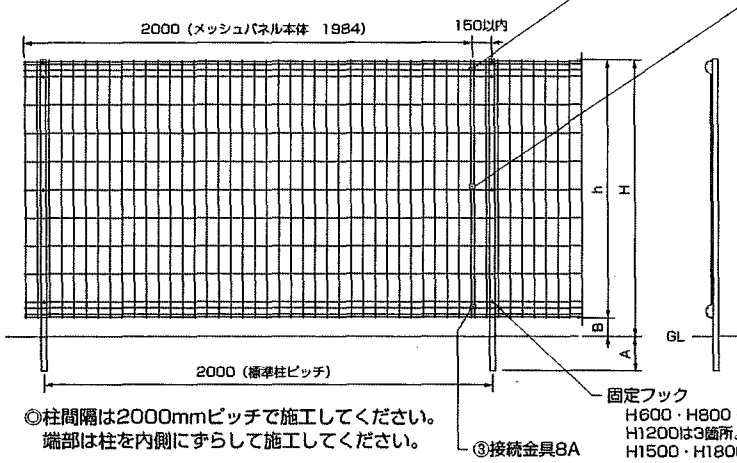
《まずお調べ下さい》本製品はフェンス本体と柱及び別売品より構成されています。部品の種類と数量は表の通りです。

■柱部品					■コーナー継手 (別売品)					■傾斜金具 (別売品)					■調整金具 (別売品)					■保護キャップ (別売品)				
部品名	H600用	H 800用 H1000用	H1200用	H1500用 H1800用	部品名	H600用 H800用	H1000用 H1200用	H1500用 H1800用	部品名		部品名	H600用	H 800用 H1000用 H1200用	H1500用 H1800用	部品名	H 600用 H 800用 H1000用 H1200用	H1500用 H1800用							
① 固定フックL=48mm	2	2	3	-	⑥ コーナー金具	2	2	2	⑩ 傾斜金具	2	⑪ 調整金具	2	2	2	⑭ 保護キャップ(小)	13	11							
② 固定フックL=63mm	-	-	-	4	⑦ 押え金具	4	4	4	⑪ 押え金具	4	⑫ 押え金具	4	4	4	⑮ 保護キャップ(大)	-	8							
③ 接続金具8A	2	2	2	2	⑧ フロックコーナー金具	-	1	2	⑫ M5×12トラス小ネジ	4	⑬ パネル止め金具1	-	1	2	※数量は1セット当り									
④ 中間金具8A	-	1	1	4	⑨ パネル止め金具Ⅱ	-	2	4	⑬ 保護キャップ(小)	13	⑭ パネル止め金具2	-	1	2	※数量は1セット当り									
⑤ M4×14トラス小ネジ	2	2	2	2	⑩ M5×12トラス小ネジ	4	6	8	⑭ 保護キャップ(大)	8	⑮ M5×12トラス小ネジ	4	5	6	※数量は1セット当り									
⑥ M4×10トラス小ネジ	-	1	1	4	⑪ M5フランジナット	-	2	4																
⑦ M6フランジナット (アルミ柱用はM5)	2	2	3	4	⑫ 保護キャップ(小)	12	13	11																
※数量は柱1本当り				※数量は1セット当り																				

《施工図》

《レベル部分》

※本図は、マイアミフェンス8A型 H1200のものです。



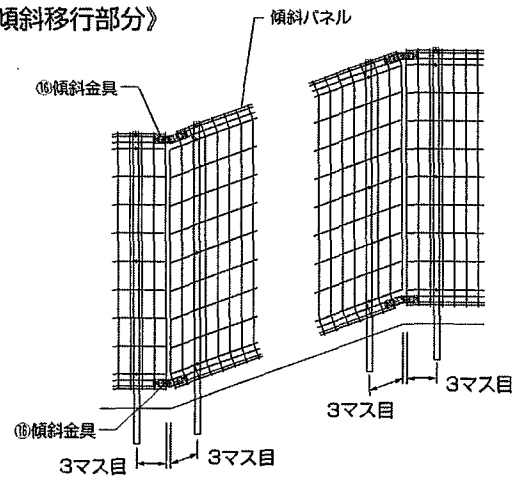
④中間金具8A
H600にはつきません。
H800・H1000・H1200は1箇所。
H1500・H1800は4箇所。

	H	h	B	A
H600	600	540	60	150
H800	800	720	80	150
H1000	1000	920	80	150
H1200	1200	1120	80	150
H1500	1500	1420	80	250
H1800	1800	1720	80	250

H: 高さ
h: フェンス本体高さ
B: フェンス本体下あき
A: 柱埋込み寸法
※H1500・H1800は、独立基礎納まりとなります。
参考独立基礎寸法は、口180×180×深さ450mmです。

◎柱間隔は2000mmピッチで施工してください。
端部は柱を内側にずらして施工してください。

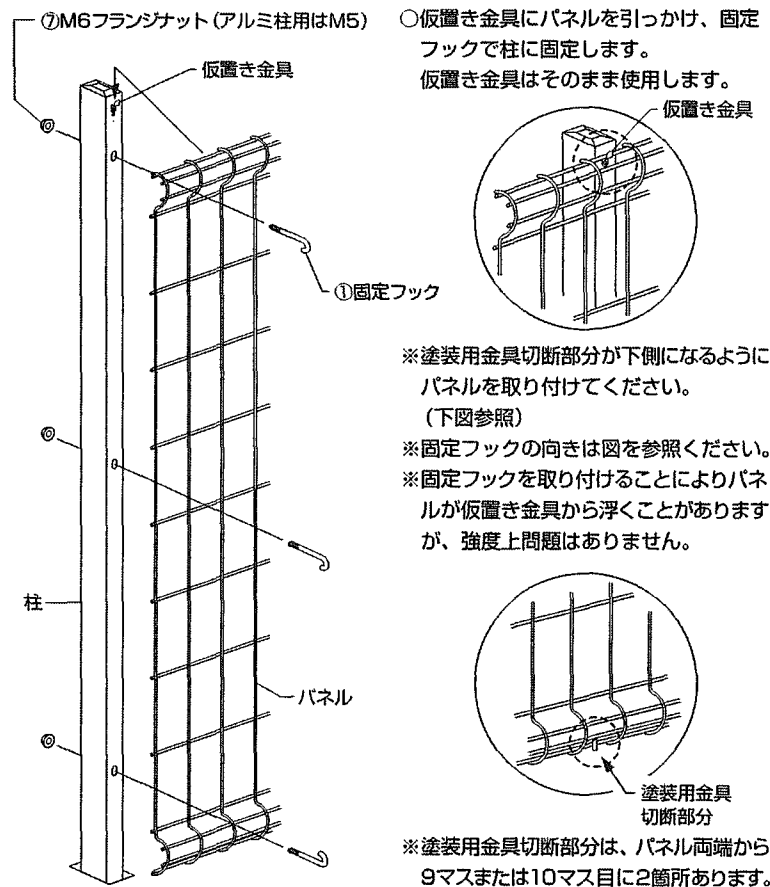
《傾斜移行部分》



◎柱はパネル端部から必ず3マス目に立ててください。
傾斜金具の取り付けができなくなります。
柱は標準品を使用します。

1. パネルの取り付け

※注意：パネルには上下があります(下図参照)。ご注意ください。



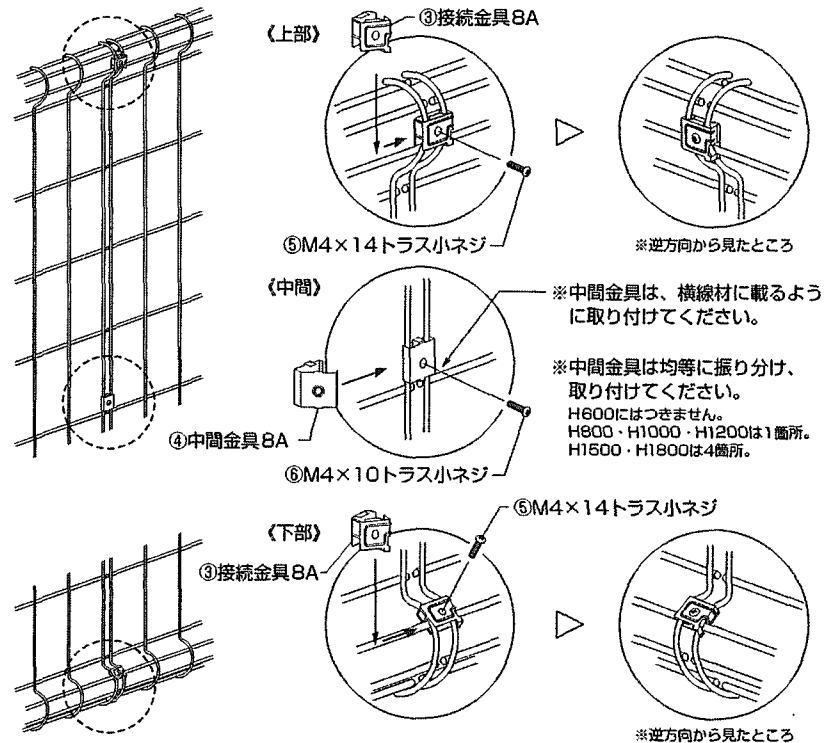
○仮置き金具にパネルを引っ掛け、固定フックで柱に固定します。
仮置き金具はそのまま使用します。

※塗装用金具切断部分が下側になるようにパネルを取り付けてください。(下図参照)
※固定フックの向きは図を参照ください。
※固定フックを取り付けることによりパネルが仮置き金具から浮くことがあります。強度上問題はありません。

※塗装用金具切断部分は、パネル両端から9マスまたは10マス目に2箇所あります。

2. 接続金具の取り付け

○上下部と中間部では接続金具が異なります。
○接続金具8Aはクリップのようになっていますので、図のように縦線材・横線材をはさみ込んで閉じた状態で、M4トラス小ネジで固定し連結します。
※ネジを締め付ける際には、接続金具8Aを十分に閉じてください。
※金具は表裏どちらからでも施工可能です。
※インパクトドライバーで締め付けすぎると、ネジ部が破損するおそれがあります。



※逆方向から見たところ

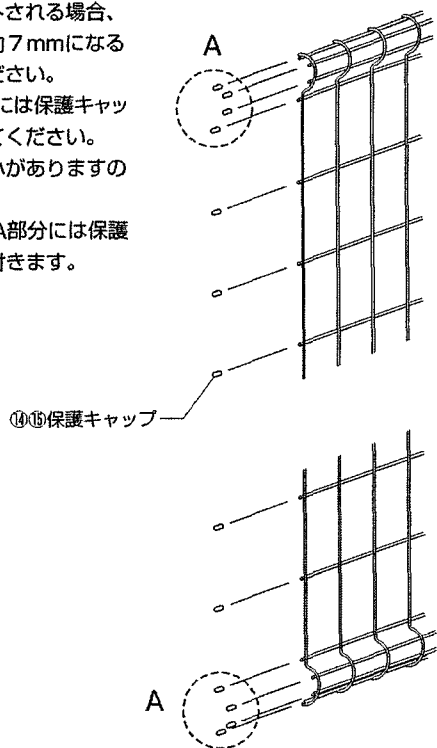
※中間金具は、横線材に載るように取り付けてください。

※中間金具は均等に振り分け、取り付けてください。
H600にはつきません。
H800・H1000・H1200は1箇所。
H1500・H1800は4箇所。

※逆方向から見たところ

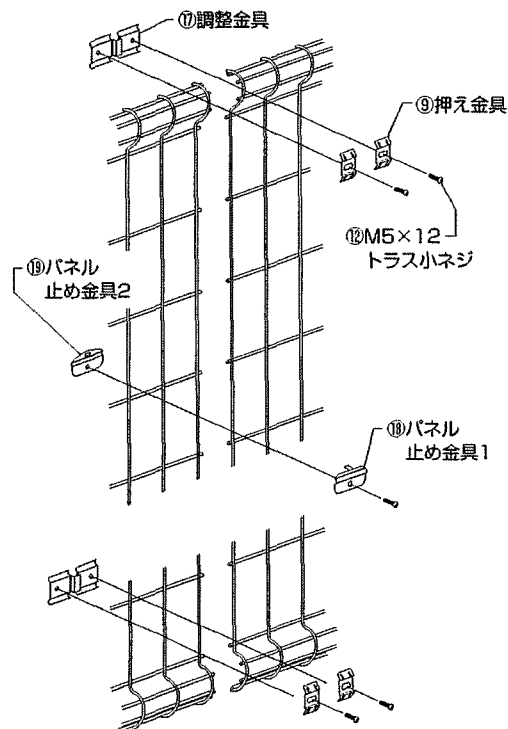
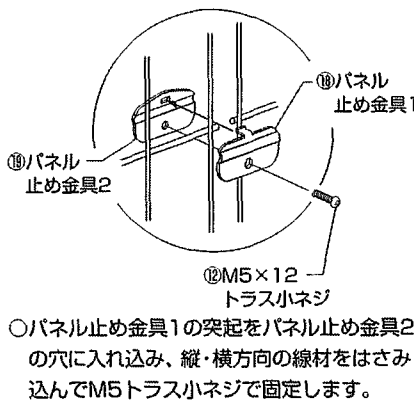
3. パネルのカット要領

- 現場でパネルをカットされる場合、横線材のとび出しを約7mmになるようにカットしてください。
- カットされた線材端部には保護キャップ(別売)を取り付けてください。
- ※保護キャップには大小がありますのでご注意ください。
- ※H1200~H1800のA部分には保護キャップ(大)が取り付けます。



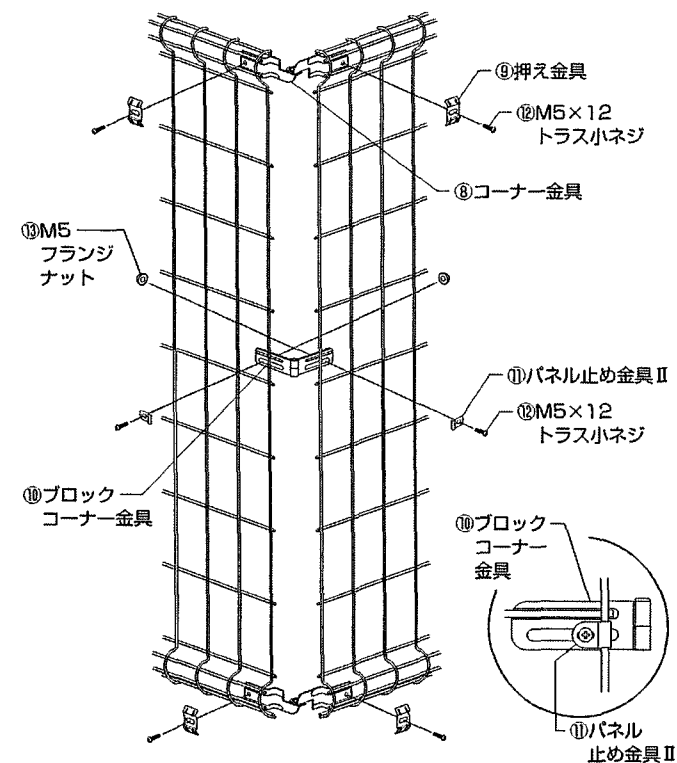
4. 調整金具の取り付け

- 上下部と中間部では調整金具が異なります。
- 図のように2つの金具で線材をはさみ込み連結します。
- ※15~40mmまで取り付け可能です。



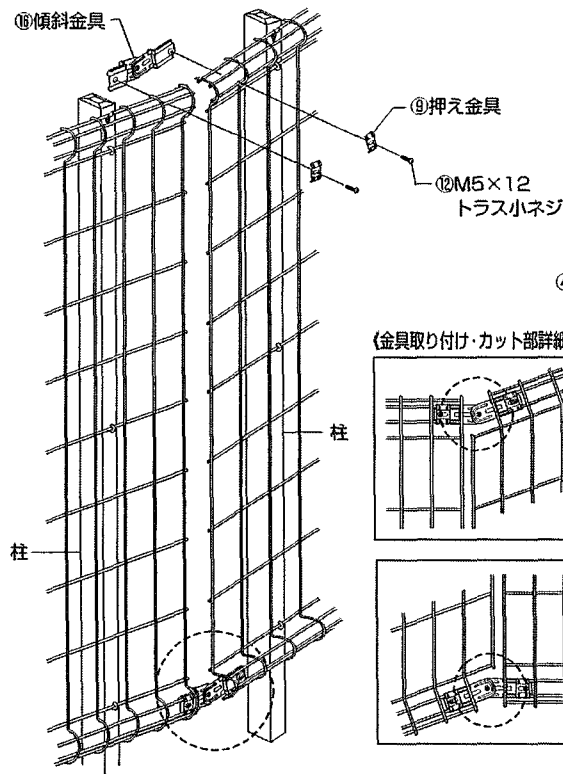
5. コーナー継手の取り付け

- コーナー角度は60°~300°まで対応できます。
- ※H600、H800には中間に金具は取り付けません。
- ※H1000、H1200には中間に金具が1箇所取り付けます。
- ※H1500、H1800には中間に金具が2箇所取り付けます。
- コーナー部には突き当たる2枚のパネルそれぞれに、パネル端部から150mm以内に柱を施工してください。
- カット部には保護キャップを取り付けてください。



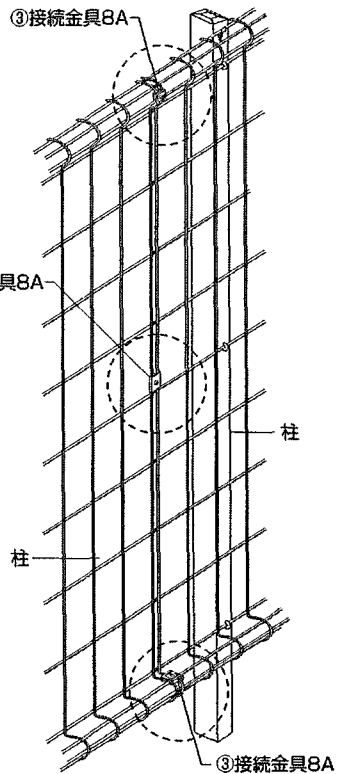
6. 傾斜金具の取り付け

《傾斜角度変化点での取り付け》



《傾斜角度が同じ部分での取り付け》

※傾斜角度が同じ部分の取り付け方はレベル部分と同じです。2の接続金具の取り付けをご参照ください。



- 傾斜角度の変化点で、隣り合うパネルの曲部が当たる場合は、上図のように曲部をカットしてください。カット部には保護キャップを取り付けてください。
- 傾斜角度の変化点で隣り合う2枚のパネルにはそれぞれ、パネル端部から必ず3マス目に柱を施工してください。
- 傾斜角度は35°まで対応できます。

新日軽株式会社

本社 / 〒136-0076 東京都江東区南砂2-7-5
お客様相談室 ☎0120(37)2534

新日軽ホームページ <http://www.shinnikkei.co.jp>

エクステリア支店・営業所

東北エクステリア支店 ☎022(297)3354
仙台エクステリア営業所 …… 022(297)3354
関東エクステリア支店 ☎03(5677)8707
営業1課 …… 03(5677)8712
営業2課 …… 03(5677)8713
営業3課 …… 03(5677)8714
営業3課 北関東オフィス …… 048(684)8583
営業3課 東関東オフィス …… 04(7162)3500
横浜エクステリア営業所 …… 045(641)2280
市場開発課 …… 03(5677)8715

名古屋東海エクステリア支店 ☎052(731)1920
名古屋エクステリア営業所 …… 052(731)1923
静岡エクステリア営業所 …… 054(289)6131
市場開発課 …… 052(731)1920
大阪エクステリア支店 ☎06(6479)3232
大阪エクステリア第一営業所 …… 06(6479)3234
大阪エクステリア第二営業所 …… 06(6479)3234
市場開発課 …… 06(6479)3233
景観課 …… 06(6479)3233

中四国エクステリア支店 ☎082(544)4144
広島エクステリア営業所 …… 082(544)4144
岡山エクステリア営業所 …… 086(243)9419
高松エクステリア営業所 …… 087(841)7222
九州エクステリア支店 ☎092(523)8890
福岡エクステリア営業所 …… 092(523)8890
福岡エクステリア南九州出張所 …… 099(269)9166

住宅建材支店
札幌住宅建材支店 …… 011(219)7511
東北住宅建材支店 …… 022(297)3364
関信越住宅建材支店 …… 027(328)2881
関東住宅建材支店 …… 03(3842)7123
中部東海住宅建材支店 …… 052(731)1911
大阪住宅建材支店 …… 06(6390)1331
中四国住宅建材支店 …… 082(544)4136
九州住宅建材支店 …… 092(523)7007

●電話番号、住所は移転などその他の理由で変更になる場合があります。ご了承ください。